

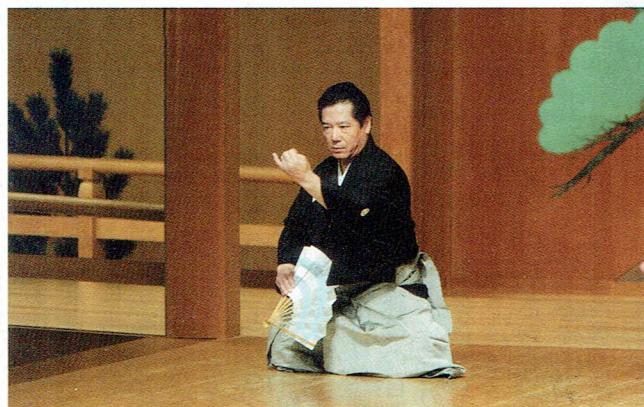


楊貴妃 シテ 第4回津田和忠自演能
2010年3月21日

青く、深く、限りなく 津田 和忠 (駒25)

能楽師としてご活躍の津田和忠さんが、駒場高校保健体育科に在学中のユニークなエピソードを中心にご寄稿くださいました。

能楽は、2001年にユネスコ世界無形文化遺産に世界で初めて認定されました。



仕舞 通小町
2010年6月13日

忘れない記憶が蘇る。どこまでも澄み切った水、深い藍の色、濃い魚影、迷い込んだら出でこられないであろう、戦渦の瓜痕が色濃く残るジャングル。1972年5月、私は小笠原諸島父島に居た。駒場高校3年の時である。この年より遡ること4年、1968年4月、小笠原諸島はアメリカより返還された。そして、この年旧島民の方以外の一般人が小笠原に入れるようになつた直後のことである。

焦れるような想いで小笠原に行きたいと思っていた私は、父の強力な伝を頼んでも無理だった、父島行の船が出航する晴海埠頭に、もしかしたらという一縷の望みを抱いて向つた。たつた一枚のキャンセルが出た！後先を考えずに船に飛び乗つた。船といつても当時は客船ではなく、貨物船に船客を乗せるといったようなもので、定員も少なかつたと思う。観光客などは皆無であった。島民の方だけといったような具合であった。もちろん父島に知つた人がいるわけでも泊まる所があるのでない。この時はまだ宿泊施設等は無かつた。行き当たりばつたりである。二泊三日の船旅の

後上陸し、何とかなるだろうと、寝袋をついて野宿するつもりだつた私に声をかけて下さった方がいた。「不発弾がたくさんあるから、勝手にフラフランは危ないから」と自宅に泊めて下さつたのが、後に小笠原村の村長さんになられた方だった。

私はといえば、世界一の透明度と、人が入つていい海に潜りたいという想いだけで来てしまい、その事を伝えると村長さんは次のような提案をして下さつた。一日バナナの植樹を手伝い、その次の日はお弁当付きで今で言うダイビングスポットまで送つて行くから、一日中海に潜つて良いと言う提案だった。私にすれば願つたり叶つたりである。次の日から、bananaの植樹と海という一日交代の日々を過すことになる。帰りの船便（一週に一度だけ晴海行があつた）は、一ヶ月以上先までに潜つて良いと言う。私にすれば願つたり叶つたりである。次日の日から、bananaの植樹と海という一日交代の日々を過すことになる。帰りの船便（一週に一度だけ晴海行があつた）は、一ヶ月以上先までに潜つて良いと言う。私は幸か不幸かという状態だつた。

一日目、バナナの植樹、ジャングルに自生しているバナナを株だけ残し切る。根っこから掘り起こし、トラックに積み込み畑まで運び、植える。このバナナの株が何とも重い！バナナの



第91号

2012年9月1日発行

一般財団法人
駒場松桜会

都立駒場高校同窓会

〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内

TEL/FAX

03-3466-7579
(毎月曜日の活動日
以外は留守番電話)

携帯電話からも住所変更ができます。



住所変更専用
QRコード



米田 貴子
(駒14)

理事長就任にあたつて

今年、母校は百十周年を迎えた。駒場松桜会も新入会員310名余が入会し、総会員数34,000名（住所判明者18,900名、海外居住者130名を含む）の大さな組織となりました。

4月には「財団法人」から、「一般財団法人」に移行いたしました。（詳細は7頁）

新しい一步を踏み出す年に、横河利恵子前理事長より理事長職を引き継ぐことになりました。「同窓の集い」も六回になり、松桜会講座も多彩な講師にも恵まれ、既に18講座を開催しました。また、若い会員の方々にはホームページを用いて、横河利恵子前理事長職を引き継ぐことになりました。

東京府立第三高等女学校より受け継いだ輝かしい伝統と、母校の益々の発展に協力をさせていただきたいと思いまして。更には、新しい時代に即した松桜会として活動できることを願い、微力ながら全力を尽くして参りたいと存じます。会員皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひ申します。



仕舞 天鼓
2011年11月16日

7千から8千メートルを泳いでいた。屋内プールは今まで感じたことがないものであった。リーフのない、すぐれた株の切り口から30分位で芽?が7枚伸びてくる。みるみるうちに…とはのことだ。

二日目は海!たぶん島の人も潜った事がないのではと思われる広大な海とたつた一人。朝から潜る。昼食を摂りました潜る。顔を上げたら夕方という一日。

小笠原の海はどこまでも、青く、静寂、今まで潜った与論島(鹿児島県)の海とはかなり違っていた。沖縄の海に潜るのはこの後のことになるが(沖縄は私が小笠原に居る時に返還)、与論島は20キロ先が沖縄本島である。与論の海は限りなく明るく、珊瑚礁が色とりどりの熱帯魚と共にあり、カラフルであった。対し、小笠原の海は、深く、深い。

生命力は凄まじく、切った株の切り口から30分位で芽?が7枚伸びてくる。みるみるうちに…とはのことだ。



スイミングスクールで子供達を指導 1972年夏

日々はあつという間に過ぎ、一ヶ月が過ぎようとしていた。後ろの村長さんはさすがに心配になりました、いつ手に入るかわからない帰りの船のチケットを八方手を尽くし、迷い込んできた高校生を帰すべく奔走して下さった。

6月初旬、村長さんの努力のお陰で、私は生まれたばかりの小羊を道連れに東京に帰つて来た。当然と言えば当然のことだが帰つてみれば教室から私の机は消えていた。当時の先生方も前例のないこと故、どう対処すべきか迷われたことだろう。今思えば、優しく、おおらかな先生ばかりであった。一ヵ月以上にわたる無断欠席は欠課時間と同じ時間の放課後の自習と(体験)発表をするということでお許しをいただいた。

それまでの私は水泳を始めるスパート三昧の日々だった。小学校卒業の春に、日本学童新記録を樹立して以来、オリンピックの「オ」の字くらいは考えていたのかもしれない。高校時代の私は朝練、昼練、夕練と毎日

ルを泳いでいた。屋内プールはまだなかつた。高校2年の時全國6位という記録で私の水泳への挑戦は終わつた。

私は代々が能楽師という家に生まれ、3歳から舞台に立つていた。大学は東京藝術大学音楽学部邦楽科とガラリと方向転換した。今思えば大学までの日々はすべて後の舞台のためにあつたのかも知れないと思うくらい力となり、ベースとなつていて。

あの小笠原の海や自然との対峙が私に問いかけたものは計り知れない。無限とも言えるよう

どこまでも青い小笠原の海を、私は橋掛(能舞台の幕を出てから舞台までのアプローチ、現世とあの世を結ぶ橋と言われる)を歩みながら思い出す。あの恐れさえ抱いた海を能舞台の上に見る。能樂は観阿弥、世阿弥以来600年を超えて今に至るまで世界最古の仮面歌舞劇として存在し続けている。それを可能にしているのは、人の変わらない大切な想いではないかと思う。小笠原の海の深く、青く限りない広さは人の心と重なる。人の心の大切な深い想いと、限らない希望を届けたいと思いつつ舞台に立つっている。



観風會百周年記念
2012年5月16日発行

コチロンを踊る会

日時：2012年9・11月
2013年1・2・3月
毎月第3火曜日
月1回土曜日
午後2時～4時
会場：生徒ホール
初心者大歓迎♪

コチロン合宿のお知らせ

日時：10月2日(火)～3日(水)
場所：国立女性教育会館
(東武東上線武蔵嵐山駅下車)
電話：0493-62-6723
費用：宿泊代 2,400円
食事代：3,000円程度
申込：9月15日(土)までに事務局へ

都駒祭のお知らせ

日時 9月16日(日) 午前10時～午後4時
9月17日(月) 午前10時～午後3時

お休み処 203教室

例年通り、「お休み処」を設け、お茶をご用意してお待ちしております。
どうぞお立ち寄り下さい。

コチロンダンス 中庭

9月17日(月) 13時15分から中庭にて駒場松桜会伝統の「コチロンダンス」のデモンストレーションを行います。
ぜひご一緒に踊りましょう。

美術展 仰光寮

仰光寮では、今年も香淳皇后ご直筆の掛軸「桃の春」を展示公開いたします。
また、かな書家の書作品(源氏物語精選歌集)を展示いたします。

プロフィール



1954年 観世流能楽師の家に生まれ、3歳より舞台に立つ
1979年 東京藝術大学卒業
観世流二十五世宗家
1984年 内弟子卒業 独立
演能活動を本格的に開始

現在、演能活動と共に、観風會会員、定保持者に認定される
津田和忠自演能主宰 定期的に演
1996年 社団法人観世会理事
1998年 重要無形文化財総合指
定保持者に認定される
（2008年 百周年を迎える）
フランス、中国、英國、アメリカ、オーストラリア等、海外公演参加
国立国会図書館語曲部、駒場松桜会語曲会等の指導に携わり、能樂の普及に努めている

平成24年度 駒場松桜会

平成24年度駒場松桜会は、6月16日(土)に、昨年までと同様にグランドアーク半蔵門で251名の参加をもって開催されました。幹事学年である駒24・34・44を中心第三卒の先輩から次代を背負う今春卒業の駒64の41名もの参加と、いつになく華やいだ雰囲気となりました。

幹事会では、米田新理事長のご挨拶と横河前理事長への花束贈呈も行わされました。

総会に続き重要無形文化財保持者の津田和忠さん(駒25)による仕舞「高砂」が静寂の中で莊厳に演じられ、同窓の集いは開始されました。

乾杯に続きご臨席いただいた先生方のご紹介の後、東北仙台支部の堀内章支部長(駒15)から震災体験とライフルイン確保の大しさのお話がありました。また、皆さんからの義援金21万円(音楽会でのチャリティ収入を含む)の贈呈も行われました。

会場には大型スクリーンで幹事学年の卒業アルバムのスナップが当時のヒット曲をバックに映し出され、笑顔に包まれた会場の雰囲気を更に盛り上げてくれました。

コチロンの紹介と実演も行われ、第三・駒場の両校歌が全員で合唱された後、中締め・記念撮影と続き、名残を惜しむ声や、再会を期する声の中、お開きとなりました。

その後、有志による校内見学バスツアーも実施され、変貌を遂げた母校に驚いた方もありました。

今回は期や年代を超えた交流が特盛りだったよう感じられた素敵な一時でした。

上中 優(駒30)

総会・同窓の集い 開催!

今年度の『総会・同窓の集い』は6月16日(土)に、昨年までと同様にグランドアーク半蔵門で251名の参加をもって開催されました。

幹事学年である駒24・34・44を中心第三卒の先輩から次代を背負う今春卒業の駒64の41名もの参加と、いつになく華やいだ雰囲気となりました。

幹事会では、米田新理事長のご挨拶と横河前理事長への花束贈呈も行わされました。

総会に続き重要無形文化財保持者の津田和忠さん(駒25)による仕舞「高砂」が静寂の中で莊厳に演じられ、同窓の集いは開始されました。

乾杯に続きご臨席いただいた先生方のご紹介の後、東北仙台支部の堀内章支部長(駒15)から震災体験とライフルイン確保の大しさのお話がありました。また、皆さんからの義援金21万円(音楽会でのチャリティ収入を含む)の贈呈も行われました。

会場には大型スクリーンで幹事学年の卒業アルバムのスナップが当時のヒット曲をバックに映し出され、笑顔に包まれた会場の雰囲気を更に盛り上げてくれました。

コチロンの紹介と実演も行われ、第三・駒場の両校歌が全員で合唱された後、中締め・記念撮影と続き、名残を惜しむ声や、再会を期する声の中、お開きとなりました。

その後、有志による校内見学バスツアーも実施され、変貌を遂げた母校に驚いた方もありました。

今回は期や年代を超えた交流が特盛りだったよう感じられた素敵な一時でした。

幹事会

駒24	吉里晃一	中西千可子
駒34	黒澤毅	吉田庸子
(司会)	垂石早苗	木暮真理子
駒44	植田平	中島洋介



駒64



駒44



駒34



駒24



駒10~23



第3~駒9



ご出席の先生方

次回は2013年6月22日(土)

幹事学年は駒場25・35・45回の皆さんですが、他学年の方々も多数のご参加をお待ちしています。

▶歴代理事長



▶司会

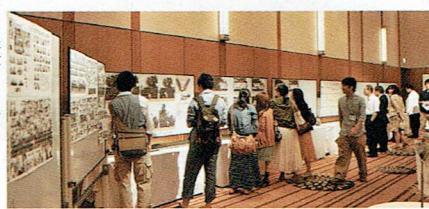


新理事長挨拶



▶コチロンダンス披露

▶展示コーナー



松桜会コンサート

見どころ・聴きどころ

2012年度 松桜会コンサート

友部裕子(駒22)シャンソンの世界

日 時 2012年12月1日 (土)

開演午後2時 (開場 午後1時30分)

場 所 東京オペラシティ リサイタルホール
(京王新線 初台駅下車)

入場料 3,000円 (全席自由)

プログラム

1部

枯葉

サンフランシスコの六枚の枯葉

愛の讃歌 他

2部

アヴェマリア

ベツレヘムへの旅

魅惑のワルツ 他

友部裕子プロフィール

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。大学卒業後
シャンソンに出会い、銀巴里、渋谷ジャンジャンなどで
歌う。フランスでの公演にも精力的で国際的評価も高い。
2011年CDアルバム「LE JARDIN～樂園」を発売。

チケットのお申し込みは松桜会事務局に

電話、FAX、葉書またはメールで

11月17日(土)までにお申し込みください。

TEL/FAX: 03-3466-7579

Mail: komaba999@komaba.or.jp



今年の12月1日に、駒場松桜会コンサートに出演させていただく駒22の友部裕子(旧姓志村)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

駒場高校芸術科、東京藝術大学と声楽を勉強してきた私は生まれた大衆音楽に日本語の訳詩をのせて唄う日本独特のシャンソンは、とても新鮮だったのです。

私の考える「シャンソン」は、20世紀初頭ベルエポック時代から1970年代まで、1980年代以降、世界中の大衆音楽が急速に変化して行きます。この20世紀初頭から戦

が、卒業後、思いがけない出会いからシャンソンを歌う道に入りました。ヨーロッパの長い歴史の中で生まれた大衆音楽に日本語の訳詩をのせて唄う日本独特のシャンソンは、とても新鮮でした。

師走のお忙しい時期かと思いますが、土曜の午後のひと時、ぜひコンサートにお出かけくださいませ。お待ちしております。

私の仕事は親戚などが経営する養鶏場からの鶏卵流通です。震災前に12万羽いた鶏には、エサ不足から全ての鶏にエサを与えられず年寄りの鶏から餓死させ、全体の3分の2まで減らして対応しました。(これは鶏だけのことではありません)当然事業も縮小し、取引先などでも倒産するところが多く出ました。

そうした状況の中、昨年5月初旬に、義援金がなかなか被災地に渡らないことに業を煮やした友人が同期に働きかけ62名の方から120万円を超える義援金を頂きました。更に松桜会の仙台支部を経由して同窓会からも寄付のご協力を頂きました。駒場高校の同窓生のお陰で現在も元気で働いていると強く感じています。

東日本大震災からの復興

同窓の皆様からのご支援に感謝

ご支援に感謝

2011年3月11日の大震災

から早くも1年4ヶ月が過ぎました。現地の生活は少しずつ回復の兆しがありますが、道路はまだ復旧されていない箇所もなく、仕事面でも、事業の回復には相当の時間を要すると覚悟しています。

今までパソコンもネットも触ったことすらなく、まさにデジタルデバイドのやらない(やれない)組にいました。でも必

要に迫られ、少しでも慣れて現地の産物を宣伝できたら良いと思っています。皆様の暖かいお

気持ちを一生大事に感じながら、頑張っていきます。ご協力に感謝しています。本当にあり

がとうございました。

宮城県白石市在住

我妻 雄治 (駒20)



左から養鶏場の社長 我妻義明さん・英明さん
で我妻雄治さん(右)の従兄弟
ホームページは <http://zaokogen.jp>

1972年駒場高校に入学してから40年の歳月が流れ、2009年に再び駒場高校保健体育科に戻つて参りました。保健体育の教員としては、駒場高校がいかに大変かということはわかつてはいましたが、実際に勤めてみると、年3回の実習・部活動・実技発表会・そして授業と、とにかくものすごい速さで一年目が過ぎてしまいました。

高校時代に、安孫子友行先生、徳永哲彦先生のもとサッカーを始め、大学・社会人とサッカーをプレーし現在サッカー部の顧問を任せられておりまます。在学中のサッカー部員は30名程でしたが、現在約190名の部員が日々活動しています。幸いにも、2010年には、都立高校初のインターハイ・全国高校サッカー選手権二大会の東京代表として全国大会に出場することができました。沖縄インターハイでは、一回戦で勝利をあげることができましたが、選手権では、初戦で優勝校滝川第二高校に敗れましたが、多くの方々が応援になりました。部活動の盛んな駒場高校で自分を試してみたい生徒が、毎年多数入学します。

生徒達の生活は、授業・部活動行事と大変ですが、一人一人充実した高校生活を送っています。私も、昔も今も変わらぬ駒場生との学校生活を送ることの喜びを感じる余裕がやっと出てきました。残り少ない教員生活ですが、このタイミングで母校に戻つてきたときのもう幸せなかもそれません。駒場の伝統を生徒に伝えつつ、私自身、思い残すことのない教員生活を送つていこうと思つております。近くへお越しの際には、後輩達の姿を見にぜひ立ち寄つて頂きますようお願い致します。

1972年駒場高校に入学してから40年の歳月が流れ、2009年に再び駒場高校保健体育科に戻つて参りました。保健体育の教員としては、駒場高校がいかに大変かということはわかつてはいましたが、実際に勤めてみると、年3回の実習・部活動・実技発表会・そして授業と、とにかくものすごい速さで一年目が過ぎてしまいました。

第10回



略歴
1975年 都立駒場高校卒
1979年 日本体育大学卒
1979年 神田女学園勤務
1980年 都立墨田工業高校赴任
1997年 都立三鷹高校赴任
2009年 都立駒場高校赴任現在に至る

安居 總子 (駒4)



50年と100周年の節目に、そして卒業60年に

駒場高校は今年110周年を迎える。その間私は節目の年にかかわって（創立50年と創立100周年）ものを書く機会を得た。3年間新聞部に属し、「ひめまつ」から「駒場高校新聞」への変革の時期の「創立50年記念特集号」の編集がその一。行動することによって考え、それを文章にしていく仕事にプラスして、公器としての学校新聞のあり方やものごとを正しくとらえ伝えることの難しさを知った。

次が創立50年の意味を知ることになる駒場高校百年史『慕いて集える』の編集である。創立から50年の一公立高等女学校の事蹟でしかないが、そこにかかわった人々の動きや思想、生き方に近代日本の女性史の典型を見たように思え、「第三高女の終焉」と題して文章を書いた。人としての自立を目指す校長の教育方針とそれを支える教師たちの教育実践、それにこたえ教師たちと信頼関係を築いていった生徒たち、それは自負と誇りでさえあると結んだ。この二つは今もなお私の中に生き続けている。

60年の軌跡

卒業して60年。60年は何であったか。私は、国語教師一教育の道を選んだ。それは、大学を卒業して3年目、団塊の世代の中学生入学に備えての東京都教員採用試験に応募合格した時に始まる。私個人は、20歳（大学3年）で結婚、翌年男児出産で、学生と子育ての二本立ての生活のまでの教師生活突入であった。学級担任をして教えることの喜びを存分に味わった。しかし9年後、再び大学の教育学部に籍を置く研究生となる。学園紛争真只中であった。そこで出会ったのが倉澤栄吉先生である。教育に対して自分がいかにあまくいいかげんであったかを思い知られた。教育は学習者を知ることから出発する。教科書と黒板から解放されること、行為することによってのみ力は身につく、学びのコミュニケーションが人を育てる、学習者に寄り添い、時に応じて事を処し、授業は常に創造的でなければならない等々。そのとき私は駒場の教育と重ねていた。高一の林三郎先生の選択国語「戯曲」の授業、読み、創作し、演じるの総合的学習を。それからの私は国語の授業に打ち込むことになる。朝比奈隆名コンダクターの、演奏前のスコアへの書き込みは演奏後に終つたらすべて消すという心意気に感動し、授業に同じことはしないと肝に銘じた。新しいことをいくつもやり提案した。虎の門教育会館のステージ、四谷一中や麹町中の体育館での公開研究授業、文部省（当時）「学習指導要領」作成協力者等々。定年の直前、中学校教師では初めての「博報賞」を受賞した。夫は他界していたので母親を授賞式に伴つた。感謝の意である。定年退職と同時に岐阜大学教育学部教授へ、その定年退官後は大正大学教授となり、70歳で公的な仕事から退いた。

老いて学び、豊かに老いる

その年、70にして「老いて学び、豊かに老いる」と宣言し、「言葉は文化、風土、歴史、人。美しい言葉で伝えあえる人に」を願つて、今も教室で中学生を相手に学び合い、全国各地の先生方との交流を続けている。大学で受けた「漢文」は、国語教育史の中には位置づけようとして研究（ライフワーク）を進めているし、今回の講座「日本人と漢詩」にもなった。臨機応変、同時併行、同じことはしない、創造と挑戦と、そして継続。二足のわらじは三足四足と増え、根っこは太くなつた。おおらかに、したたかに、一本を貫く。すべて駒場で培われたといつても過言ではない。今、国語教師のプロフェッショナリズムが問われている。それがこの秋、一冊の本になる。

プロフィール	
1956年	東京教育大学文学部漢文専攻卒
1959年	公立中学校（三鷹第四・新宿大久保・戸塚第一・千代田麹町）教諭
1994～97年	岐阜大学教授
1998～2004年	岐阜大学教授
1990年	受賞 博報賞（博報児童教育振興会国語教育部門）を
1995年	日本語教育学会常任理事
1998年	大村はま記念国語教育の会理事長
2000年	「授業聞きの構造」光村図書 「授業づくりの構造」大修館書店 「読み書き手・話し手を育てる」東洋館出版 「朗唱漢詩漢文」1、2、3共著

母校生徒の活躍 (6月18日現在)

- ◎男子バスケットボール部
- 都選手権大会兼全国大会都予選
ベスト16
- ◎女子バスケットボール部
- 都春季大会兼関東大会都予選
ベスト16
- ◎サッカー部
- 平成24年度関東大会都予選
ベスト8
- ◎体操競技部
- 平成24年度関東大会都予選
男子、女子共に団体第3位
(関東大会出場決定)
- ◎柔道部
- 第60回関東大会都予選女子団体
第5位 (関東大会出場決定)
- ◎剣道部
- 平成24年度春季大会兼関東大会都予選 女子団体 都ベスト16
- ◎陸上競技部
- 第65回都高校陸上競技対抗選手権大会 第6位入賞まで7種目延べ16名 (関東大会出場決定)
- ◎水泳部
- 平成24年度都選手権大会団体予選
ベスト16
- ◎ソフトテニス部
- 女子団体第8位
(関東大会出場決定)
- ◎百人一首部
- 第36回全国高校総合文化祭富山大会 小倉百人一首かるた部門東京都代表選考会 準優勝 東京都代表チーム (8名) の一人として (全国大会出場決定)
- ◎駒場フィルハーモニー
オーケストラ部
- 第36回全国高校総合文化祭富山大會 出場決定 (全国大会出場決定)
- ◎駒場フィルハーモニー
オーケストラ部
- 都選手権大会兼全国大会都予選
ベスト16
- これからも母校生徒の応援よろしくお願いいたします!

掲示板
コールDreamers 1stコンサート

(都立駒場高校OB・OG混声合唱団)
 日 時: 2013年3月15日 (金)
 18:00開演予定 (要整理券)
 場 所: 古賀政男音楽博物館
 けやきホール (代々木上原駅)
 連絡先: 小熊禮子 (駒18)
 03-5477-6566

来年完成予定の「駒場高校剣道部創部60周年記念誌」に掲載する写真を集めています。高校時代の試合・部活動・合宿などの写真ををお持ちの方はお貸しいただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。
 岸本 雅晴 (駒15)
 問合せ: kmasaha@gmail.com

剣道部OB会よりお知らせ

保育方針説明会 (予約不要)
 9月29日 (土) 10時~11時30分
 10月15日 (月) 10時~11時30分
 保育見学会 (要電話予約)
 9月7日、11日、20日、28日
 詳細は駒場幼稚園にお問合わせを
 03-3466-2959

募集要項・入園願書配布
 10月1日 (木)
 2年保育児 約25名
 3年保育児 約10名
 願書受付・親子面接
 11月1日 (木)
 お問合せ下さい

駒場幼稚園便り
◆同期会のお知らせ◆
駒23同期会速報!

日時 10月6日 (土) 14時
 会場 ホテル・ハイアットリージェンシー東京
 地下1階 (西新宿)

記念撮影、二次会あり。

希望者のみ11時より母校見学
 会費 1万円プラス a
 詳細は幹事より書面で案内済
 連絡先

駒23同期会マーリングアドレス
 konaba23ki@yahoo.co.jp
 管理者 倉山裕治 (6ホーム)
 8年ぶりです。ぜひご参加を!

◆同期会の報告◆
駒14同期会 (紫陽花会)

「紫陽花の咲く頃に再会」を約束し、毎年開催してきた14回生有志の食事とおしゃべりの会「紫陽花会」は11回目となりました。今年は参加者55名、初めて目標の50名を突破し、楽しいおしゃべりになりました。花を咲かせました。毎年6月の最終土曜日開催です。松桜会報に案内を載せますので、14回生の皆様どうぞお気軽にご参加ください。
 辻井典子 (駒14)

未だに70名近い方々の消息が分からない状況ですので、再来年の卒業5周年に向けて今後も引き続き連絡がつけられるよう努力しています。今年は松桜会活動の一つである東日本大震災に係る募金活動を会場でも行い、総額3万8千円の募金を集めることができました。
 また、福引大会では必需品となりつつある拡大鏡 (同期会のロゴマーク付き) の景品が出され、好評を得つつ、当選者一人一人からのお話も伺えて、盛りあがりました。来年もまた、元気で再会できるように誓いつつ散会となりましたが、引き続き会場を変えて行われた二次会にも菱刈先生はじめ30名の参加者があつたことは嬉しい驚きでした。

今後はぜひ若い世代のOBの皆さんとも交流の輪を広げていきた

この度、創部40年を節目としてソードや近況報告、創立者の駒25期会が5年ぶりに渋谷東武ホテルにて開催されました。出席者は恩師4名を含めて130名と盛会でした。84歳になられた長野先生の特別授業で元気を頂き、また宴席途中での一年次クラスへの座席替え、また想い出のスライドショー等で駒場の青春時代を懐かしみつつも、明日への鋭気を養い、最後は期せずして全員で校歌を唱和し、再会を誓つてお開きとなりました。

昭和46年に同好会として発足しました硬式テニス部は、昭和49年に至る迄歴代の部員の皆さんの頑張りで活発な活動が続いています。4月14日に初代駒25から駒33迄の約60名が集まり、第一回OB会を開催しました。各期代表による現役時代のエピソードや近況報告、創立者の駒25期会が5年ぶりに渋谷東武ホテルにて開催されました。出席者は恩師4名を含めて130名と盛会でした。84歳になられた長野先生の特別授業で元気を頂き、また宴席途中での一年次クラスへの座席替え、また想い出のスライドショー等で駒場の青春時代を懐かしみつつも、明日への鋭気を養い、最後は期せずして全員で校歌を唱和し、再会を誓つてお開きとなりました。

硬式テニス部OB会発足のお知らせ

昨年に引き続き本年も渋谷エクセルホテル東急において5月19日 (土) に開催されました。菱刈、霜垣、小川の諸先生はじめ総勢71名が参加しました。今回の会合を迎えるに際して、同期生名簿の整理を進めてきましたが、その結果、21名の同期生が既に逝去されたことが判明し。ご冥福をお祈りいたしました。また、

鎌倉支部会のお知らせ

日 時 9月29日 (土) 12時
 場 所 鎌倉婦人子供会館
 連絡先 久保田 (第三41) まで

代表幹事 吉田 恒昭



【連絡先・松桜会事務局】

※ 今回は「医療のいまどき情報」はお休みさせていただきます。

片寄 正男先生 (国語科)
 (2012年4月22日)
 末松 三郎先生 (国語科)
 (2011年12月19日)
 謹んでご冥福をお祈りいたします

2012年4月1日、駒場松桜会は一般財団法人東京都立駒場高等学校同窓会・駒場松桜会として、新たなスタートを切りました。これに先立つ2008年12月1日、新公益法人制度が施行され、松桜会は特例民法法人となりました。その後2012年3月に一般財団法人への移行が認可され、4月1日に新法人設立の登記を行いました。

新法人となつたのをきっかけに組織や業務の進め方等を見直し、今後は下の図に示した組織体制で活動していく所存です。

評議員会は現在12名の評議員で構成され、事業活動が適正に行われていることを監視する役割を担っています。

理事会は現在14名の理事で構成され、事業の企画、運営にあたります。

現在3名の監事は松桜会の業務と財産の状況を監査します。

運営会議は、広く同窓会員の皆さんに運営委員として参加していただき予定で、理事の主導の下、個別の事業の企画、運営にあたります。

新法人で実施する公益目的事業に支出するかを選択しなければなりませんでした。

松桜会は会員の皆さまからの寄付金(百周年事業募金)などで積み立てた財産を、今後も皆さまのお役に立てられるようとにかく一般法人に移行し公益目的事業にこの財産を使用する道を選びました。

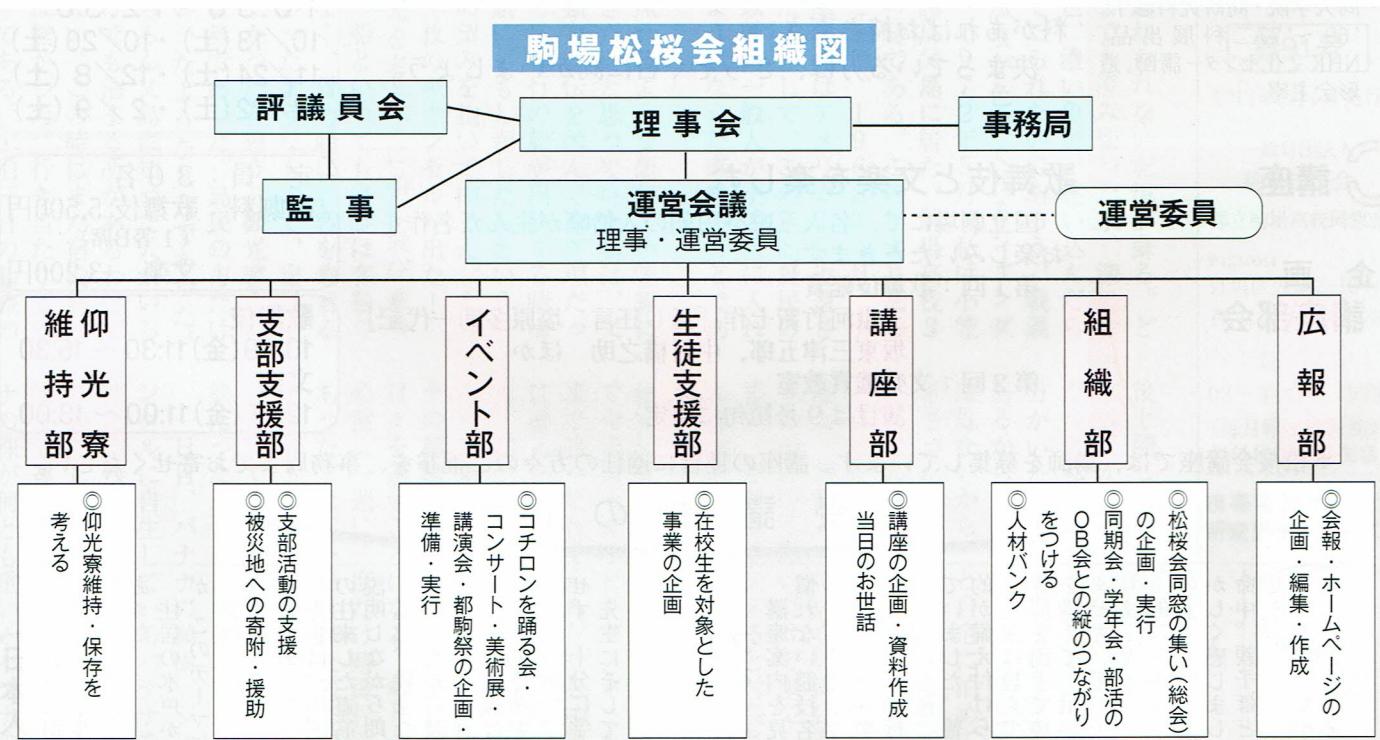
公益目的事業の内容は、從来実施されている松桜会事業の一
部がこれに相当するものと認められたため、今までの事業内容と変わるものではありません。
現在実施されている松桜会コンサート、講座、講演会、都駒祭での美術展、母校生徒会への助成に加えて学校法人けやき学園駒場幼稚園への寄付が、広く都民を対象とする公益事業として認められ、これらの事業費用を先にご説明した財産から支出します。

駒場松桜会は一般財団法人になりました

一方、同窓会会報の発行、会員の名簿管理、同窓会総会の開催など同窓会事業の費用は皆さまから一大早年会費からの支出しとなりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

備品費など今まで管理費として計上されていた費用の一部を公益目的事業費用として計上することも認められました。

以上新たな駒場松桜会について簡単にご説明いたしましたが、ご不明な点、ご質問等ございましたら、松桜会事務局までお問い合わせくださいます。尚、ホームページに定期的に掲載しております。



事務局	顧問	理事	監事	駒場松桜会役員一覧												
				理事長			校内理事			評議員			理事長			
平賀久美子	横河利恵子	中江千恵	小杉明子	木暮角田	高橋重男	木村根来	福井和敏	元子駒	石澤一子	馬渕伸子	三好三喜子	中川太郎	森嶋恭子	羽島知之	奈良本俊夫	
駒30	駒8	駒4	駒41	駒30	駒29	駒24	駒19	駒17	駒16	駒17	駒10	駒32	駒9	駒7	駒6	駒14
駒33															青木永二	石川清子
															駒3	駒5

松桜会講座 のお知らせ (平成24年度下期)

**9/15
締切**

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④氏名

⑤会員—卒業年度 教職員—所属 PTA会員—お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきには宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申込みください。

申込締切：9月15日(土) 申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 駒場松桜会事務局

A 講座

講師

ほうきん

寶金 敏明(駒17)

中央大学法学部卒。東京地裁裁判官、東京法務局長、最高検察庁検事、公証人などを歴任。

現在 駿河台大学教授、弁護士。

B 講座

講師

金城 靖子(駒16)

東京藝術大学彫刻科卒。同大学院・同研究科修了。'69～'77二科展出品。

NHK文化センター講師。造形会主宰。

C 講座

企画

講座部会

身近な法律問題

遺言と相続、任意後見と民事信託、近隣のトラブル、裁判員裁判など、知っておいた方がよい身近な法律問題について実例をまじえてお話をします。

定員：30名
受講料：2,000円
会場：東館 和室

10:30～12:00
10/27(土)・11/10(土)
12/15(土)・2/2(土)

石彫—軟らかい印材を彫る—

石(3×3×6.5cm)を彫刻する楽しさを体験しましょう。テーマは自由です。仏様、人物、動物等、どのように彫るか考える事も大切な、楽しい事です。写真等の資料があればお持ち下さい。

決まっている方は、さっそく石に向かいましょう。

定員：20名
受講料：3,000円
教材費：850円
会場：202教室

10:30～12:30
10/13(土)・10/20(土)
11/24(土)・12/8(土)
12/22(土)・2/9(土)

歌舞伎と文楽を楽しむ

国立劇場にて、名人三遊亭圓朝の人情喜が生んだ名作をお楽しみいただきます。

第1回：歌舞伎鑑賞

三世河竹新七作「通し狂言 塩原多助一代記」
坂東三津五郎、中村橋之助 ほか

第2回：文楽鑑賞教室

演目は9月初旬に決定

定員：30名
観劇料：歌舞伎 5,500円
(1等B席)
文楽 3,200円

歌舞伎
10/19(金) 11:30～15:30
文楽
12/7(金) 11:00～13:00

*松桜会講座では、講師を募集しています。講座の趣旨に適任の方々のご推薦を、事務局までお寄せください。

受講生の声

私は、残念ながら、仕事で北京、上海、香港などには行つたが、昔の偉人たちが親しんだ内陸部には馴染みがなく、そうした所には是非行つてみたいと感じた。毎回の講義は、深い知と歴史をひもとく手法ですめられ、受講生は、皆、真剣に耳を傾けていた。常磐線を乗り継いでの駒場行きであつたが、その労を気にせず、十分に学べた楽しい時間であつた。先生にそして見事なセッティング・運営をしていただいた方々に深く感謝する次第です。

佐藤
啓子(旧姓
竹内)(駒9)

この3月に退職し、フリーの身になつて、はて何にエネルギーを注いだら良いかと考えていた。そんな時に、講師の安居先生は、漢詩の持つ独特の世界に踏み込み、日本文学の本流に入れてしかるべきとの考えをお持ちであった。

先生は、中国の地図に沿つて、杜甫や李白、白居易の往来した道筋やその土地の特徴などを分かりやすく説明しながら朗誦された。私は、水戸から母校に通うのに若干の不安はあったが、このテーマにとても魅力を感じ、心躍る思いがした。

講座案内を見た時、初めはスポーツ吹き矢という耳慣れない競技名に首を傾げました。しかし、吹き矢をしてみると機会などどうぞう巡つてこないのででは?と思ふと逆に興味が湧き、受講を決めました。久しぶりに母校を訪れてみると、懐かしい東館和室いっぱいを使って、既に簡易的な射的場が出来上がっていました。普段はお茶室にもなる空間ですが、いざ先生に教えて頂いた通り、的に向かつて一礼し、吹き筒を両手で捧げ持ち、大きく深呼吸。ゆっくりと筒を構えて、狙いを定めるも、なかなかびたりとはいきません。その上慣れない腹式呼吸で、ぎこちなくてはありました。親子ほど歳の離れた方も、皆夢中で吹いていました。的に矢が命中した時は爽快で、あつという間に規定の5本すべてが命中した人は、先生が写真を撮つて下さいました。私も無事パチリ。素敵な記念になりました。

佐々木明子(旧姓
柄本)(駒48)

スポーツ吹き矢の体験

講座案内を見た時、初めはスポーツ吹き矢という耳慣れない競技名に首を傾げました。しかし、吹き矢をしてみると機会などどうぞう巡つてこないのででは?と思ふと逆に興味が湧き、受講を決めました。久しぶりに母校を訪れてみると、懐かしい東館和室いっぱいを使って、既に簡易的な射的場が出来上がっていました。普段はお茶室にもなる空間ですが、いざ先生に教えて頂いた通り、的に向かつて一礼し、吹き筒を両手で捧げ持ち、大きく深呼吸。ゆっくりと筒を構えて、狙いを定めるも、なかなかびたりとはいきません。その上慣れない腹式呼吸で、ぎこちなくてはありました。親子ほど歳の離れた方も、皆夢中で吹いていました。的に矢が命中した時は爽快で、あつという間に規定の5本すべてが命中した人は、先生が写真を撮つて下さいました。私も無事パチリ。素敵な記念になりました。

